

事務事業名		三陸大船渡浜一番まつり実行委員会運営事業			☐ 実施計画登載事業 ☐ 合併建設計画登載事業	
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間	予算科目 会計 款 項 目 事業 - - - - - - - - - - - - - - -
	施策名	19 地域活力を担う水産業の振興				
	基本事業名	02 漁業経営の安定化と高付加価値化の推進				
根拠法令					☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始 昭和61 年度 ~) ☐ 期間限定複数年度 [計画期間] 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入	
所属	部課名	農林水産部 水産課				
	係 名	振興係	電話	27-3111		
			内線	337		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 三陸大船渡浜一番まつりは、大船渡産の水産物の宣伝、魚食普及拡大、水産物の販売促進を行うことにより、「水産のまち 大船渡」のイメージアップ、観光振興、水産業振興を図るため毎年開催されている。 主催は実行委員会であり、水産課は実行委員会の事務局として、まつりの運営全般について業務を処理している。 平成15年度までは、実行委員会に対して、市の一般会計から補助金を交付していたが、平成16年度から平成20年度までは大船渡市活力創生2億円事業から、平成21年度以降は市の補助金を受けている。このほか、出店した業者から売上の一定割合で計算した手数料収入により事業を運営している。					全体計画(期間限定複数年度のみ) 総投入量 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A) + (B) 0	

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標			活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)			名称	単位
前年度実績(前年度に行った主な活動)			ア 動員した職員の延人数	人
実行委員会2回、運営委員会3回開催。 まつり開催。			イ コーナー設置件数	件
今年度計画(今年度に計画している主な活動)			ウ	
前年度に同じ				
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等			対象指標(対象の大きさを表す指標)	
(直接の対象) 三陸大船渡浜一番まつり実行委員会			名称	単位
(間接の対象) 市内外からの来場者			カ 実行委員の数	人
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)			キ 来場者数	人
・まつりを円滑に運営することで、大船渡産水産物の認知及び消費の拡大を図る。 ・大船渡産水産物の販売が促進されることにより、漁業経営の安定化を図る。 ・大船渡産水産物の認知度が上がることにより、高付加価値化が図られる。			ク	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
安定して高く売れる。			名称	単位
			サ 浜一番まつり売上金額	千円
			シ	
			ス	

(2) 総事業費・指標等の推移				年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)
			単位							
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千 円						
			都道府県支出金	千 円						
			地方債	千 円						
			その他	千 円						
			一般財源	千 円			0	500	500	
	事業費計 (A)		千 円	0	0	0	0	500	500	
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
		延べ業務時間	時 間	480	480	480	480	480	480	
		人件費計 (B)	千 円	1,920	1,920	1,920	1,920	1,920	1,920	
		トータルコスト(A) + (B)		千 円	1,920	1,920	1,920	1,920	2,420	2,420
活動指標			ア	人	54	57	51	51	51	51
			イ	件	23	22	22	21	22	22
			ウ							
対象指標			カ	人	23	23	23	16	23	23
			キ	人	15,000	10,000	10,000	11,000	10,000	10,000
			ク							
成果指標			サ	千円	8,888	8,218	7,264	6,124	7,264	7,264
			シ							
			ス							

事務事業ID	1282	事務事業名	三陸大船渡浜一番まつり実行委員会運営事業
--------	------	-------	----------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？			
昭和61年度に、「カキまつり」として当市を代表するブランド水産物であるカキを利用し、冬場の観光誘客を目的にはじめられ、平成9年度まで12回実施したが、平成10年度からは、市内の水産物を幅広く宣伝し、魚食の普及、水産物の販売促進、「水産のまち 大船渡」のイメージアップにより水産業の振興を図り、併せて観光誘客を図るため、「三陸大船渡浜一番まつり」と名称を変更して毎年開催している。			
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？			
水産業界の状況はあまり変わっていない。 近隣他市町村でも、同種のイベントが多く開催されてきている。			
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？			
平成10年度から、「三陸大船渡浜一番まつり」と名称を変更して毎年開催しているが、来場者数と販売総額は減少してきていることから、実行委員会内でも内容の大幅な見直しが必要である旨の意見が出されている。 平成18年度に実施したアンケート調査結果によれば、管外から多くの来場者がリピーターとなって訪れていることが見て取れるが、その多くはイベント内容について好意的である。			

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由] 地元の水産物を広くPRすることで、魚食普及と水産物の販売促進が図られ、水産の大船渡のイメージアップと観光誘客が図られる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性	☒ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 妥当である [理由] 実行委員会の事務局である水産課がまつり全般の運営の中心となっているが、漁協等実行委員会構成団体のさらなる積極的な参画も求められるところである。 現状では、市からの補助金を受けなければ、まつりの運営ができない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である [理由] まつりの開催目的からすれば現状のままでよい。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地	☒ 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 向上余地がない [理由] 大船渡の冬のイベントとして定着しており、管外からのリピーターも多く、まつりの成果は上がっている。 沿岸各地において、同様のイベントを実施しており、それらイベントとの差別化により、より多くの誘客を図る。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容] まつりの開催も20回目を向かえ、大船渡の冬のイベントとして定着しており、11月に入ると市外の人からの日程等の照会も多く、廃止等した場合の影響ははかり知れない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☒ 他に手段がある (理由) (具体的な手段、事務事業) まつりの開催目的である「市内の水産物の宣伝」、「魚食普及」、「水産物の販売促進」、「水産のまち 大船渡のイメージアップ」については、それぞれ関係団体等により、個別に取り組みが行われている。 ☒ 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない [理由] 産業まつり(大船渡地区・三陸地区)や、海の幸フェア(市漁協実施)、吉浜年の瀬市(吉浜漁協)など、類似の事業がある。 ☐ 他に手段がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] H16年度からは、活力創生2億円事業により、実行委員会に交付金を交付し事業を実施しているが、交付金の額は、H16年度の1,000千円に対して、H17年度からは500千円と半額となっている。この外に、実行委員会会計で運営しているコーナーの売上げでの儲けを運営経費に充てているが、まつりの性格上、儲けを多く確保することもできず、前年からの繰越を減らしながらの運営となっている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☒ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 削減余地がない [理由] 実行委員会や運営委員会が組織されていることから、開催準備に必要な業務を分担することにより可能と思われるが、実行委員会を組織するなどの団体でも、そのことについて主体性をもって実施しようとする意識がなく、現実には、当日受け持つコーナーの開設・運営にのみ携わり、開催準備に必要な業務は実行委員会事務局である水産課で行わざるを得ない状況となっている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☒ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 公平・公正である [理由] 出店業者からは、売上げの一定割合を手数料として徴収し、事業を実施しているが、出店業者が固定していることから、出店業者の募集方法について、検討する必要がある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	1282	事務事業名	三陸大船渡浜一番まつり実行委員会運営事業
--------	------	-------	----------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点) ・まつりの性質として、水産物を売ることが主となっていることから、これまで以上に漁協の積極的な関与が望まれる。 ・構成団体が主体となって実施している類似イベントもあることから、それらとの統廃合により、より効果的なイベントの開催が必要。 以上のことから、まつりの全てを再構築する必要がある。																						
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	効率性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	公平性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり											
目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																						
有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																						
効率性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																						
公平性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																						
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☒ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☒ 効率性改善 ☒ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 実行委員会が主体性を持ってまつりを運営するよう、働きかけを行う。 真に「三陸大船渡 浜一番まつり」の名にふさわしいイベントの開催ができるよう、開催内容を見直す。 東日本大震災で、カキ等養殖施設が全て流失した状況であり、復活状況をみながら、事業実施を検討する。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		●																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。																								

(職 名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	水産課
-------	-----

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)		(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由 行政主導ではなく、民間活力を積極的に導入することが必要である。																						
<table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	効率性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	公平性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり													
目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																								
有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																								
効率性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																								
公平性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																								
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☒ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 本市の特長(カキ、アワビ、魚等)を生かした祭典の検討。 東日本大震災で、カキ等養殖施設が全て流失した状況であり、復活状況をみながら、事業実施を検討する。				(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		●																							
	維持			×																						
	低下		×	×																						

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
